



文化・教養・スポーツ

教室・講座

宇都宮に伝わる食文化や
伝統・地産地消などを学ぶ
ふるさと料理講座

▽日時 6月14・21・28日、
7月5・12日。午前10時～
午後1時。全5回。
▽会場 城山園(大谷町)。
▽対象 市内に在住の人。
▽定員 抽選25人。
▽費用 4000円(材料
費・テキスト代)。
▽申込 往復はがきの往信
に「ふるさと料理講座」と
明記し、参加希望者全員の
住所・氏名・年齢・電話番
号を、返信に代表者の郵便
番号・住所・氏名を書き、
6月7日(必着)までに、
〒320-8540 伝統文化連絡協
議会事務局(文化課内) ☎
(632) 2768へ。応募は1
グループ1通2人まで。

16ミリ映写機技術者
養成講習会

この講習後に行う試験の
合格者は、フィルム・映写
機などの視聴覚機材を視聴
覚ライブラリーから無料で
借りて、さまざまな活動に
利用できます。

▽日時 7月1日(土)午後
1時～5時。
▽会場 東図書館(中今泉
3丁目)。
▽対象 県内在住の高校生
以上の人。
▽定員 先着20人。
▽申込 6月6～30日に、
電話で、視聴覚ライブラリ
☎(638) 5704へ。

お知らせ

オルレアン市への
派遣青少年を募集

▽期間 11月10～17日。
▽内容 ホームステイや地
元青少年との交流など。
▽対象 市内に在住か通勤
通学している高校生以上30
歳未満(平成29年4月1日
現在)で、フランス語か英
語で簡単な日常会話ができ
る人。

本文中に記載がないものは、原則として、対象外となる。費用は無料。申込は不要(定員の記載があり申込の記載がないものも、当日、直接会場へ)。HPはホームページ、☑はEメールアドレス、☒は地区市民センター、☒は出張所、☒は生涯学習センター、☒はつづのみや表参道スウェーデン、☒は地域コミュニティセンター、☒は市民活動センター

市民芸術祭文芸部門 入賞者が決定(敬称略)

■創作 △準市民芸術祭賞 紙屋里子(群馬
県太田市)▽奨励賞 飯山虎之助(下岡本町)、
徳永哲治(城南1丁目)▽佳作 ワラウミド
リ(中岡本町)。
■随筆 △市民芸術祭賞 稲葉征子(矢板市)
▽準市民芸術祭賞 鮎ヶ瀬上(鶴田町)▽奨
励賞 竹澤美恵子(西原町)、和田悦子(さ
つき3丁目)▽佳作 鈴木幸子(小山市)、
小坂橋武(豊郷台3丁目)、塩田与利子(田野町)。
■詩 △市民芸術祭賞 徳永哲治(城南1丁
目)▽準市民芸術祭賞 くぼかわけんいち
(西原2丁目)▽奨励賞 湯沢和民(日光市)、
松本忍(西刑部町)▽佳作 高瀬切(東峰町)、
伊藤敏樹(立伏町)、太田尾あい(立伏町)。
■短歌 △市民芸術祭賞 宮嶋房子(上欠町)
▽準市民芸術祭賞 中村洋子(弥生2丁目)
▽奨励賞 佐藤順子(西2丁目)、本多カツ
子(中岡本町)▽佳作 田畑邦弘(岡本町)、
田村フミ子(白沢町)、田村佳代子(岩曾町)、
本田俊雄(双葉3丁目)。
■俳句 △市民芸術祭賞 斎藤武夫(五代2
丁目)▽準市民芸術祭賞 板垣博史(大寛2
丁目)▽奨励賞 浅野政一(東浦町)、大島
水雅(泉が丘7丁目)▽佳作 小川ゆき(花
房2丁目)、星野榮子(竹下町)、館野澄子(清
原台5丁目)、青木一子(緑1丁目)、齋藤弘
子(八幡台7丁目)、福山弘(南町)、長谷川
昇(江曾島町)、石川弥生(緑2丁目)。
■川柳 △奨励賞 毛塚善市(中一の沢町)、
小堀昌司(神奈川県横浜市)▽佳作 水上義
明(清原台4丁目)、樹幸(立伏町)、菊池未
奈(清原台5丁目)、小池貞雄(新里町)、柏
村久美子(西大寛2丁目)。
☎市民芸術祭実行委員会事務局(文化課内)
☎(632) 2763

国際交流の市民活動に
助成します

▽定員 10人。
▽選考 書類・面接。
▽費用 約20万円(渡航費
用、ホテル代、交通費など)。
渡航手続き、保険、自由行
動時の費用は含みません。
10人未満の場合は、渡航費
用が増額になります。
▽申込 国際交流プラザ
(5階)に置いてある申
込書(市庁からも取り出し
可)に必要事項を書き、6
月20日正午(必着)までに、
市内の高校に通学している
人は学校を通して、それ以
外の人は、直接または送付
で、〒320-0026 馬場通り4丁
目1-1-1、国際交流プラザ
☎(616) 1567へ。

■対象団体 本市に事務所
を置く団体。
■補助事業 平成30年3月
31日までに、自ら企画した
企画書に基づき運営し、国
際親善や国際化に寄与する
内容で、次のいずれかの目
的で行う事業。①姉妹・文
化友好都市との友好親善交
流②外国人住民の自立化支
援・日本人との共生③市民
のための国際理解の促進や
国際協力活動。ただし、政
治・宗教・営利目的や他団
体から補助を受けているも
のを除く。
■補助対象経費・助成額
▽姉妹・文化友好都市への
訪問や訪問団の受け入れ
国際親善に関わる経費など
のうち、2分の1以内の額
(上限14万5000円)。
▽市内での事業実施や国際
協力活動に直接必要な経費
のうち、2分の1以内の額
(上限5万円)。
■選考 事業計画書などの
書類選考。
■申込 国際交流プラザに
置いてある申請書(市庁か
からも取り出し可)に必要事
項を書き、8月1日(必着)

◎50年代のアメリカをイメージ アメリカンデー △日時 7月5日(水)午後5時～8時▽会場 青少
年活動センター(今泉町)▽内容 2020年のオリンピックに向けた「世界を知る」シリーズ第1回目。
7月4日のアメリカ独立記念日に合わせて、ストリートバスケット、ポップコーン・フライドポテトの販売▽
その他 フィフティーズのスタイル(1950年代のスタイル)で来館すると、ポップコーンのプレゼント
あり。☎青少年活動センター☎(663) 3155へ。

までに、直接または送付で、〒320-0026 馬場通り4丁目1-11、国際交流プラザ ☎(616) 1567へ。

講座企画・運営ボランティアスタッフ養成講座 受講者募集

1 第一部 講座のプログラム作りや運営方法

▽日時 6月21・28日、7月5・12・13・19・26日、8月下旬。午後1時30分～4時30分。7月12・13日は午前9時～正午。全8回。
▽会場 人材かがやきセンター(中央通り5階)。
2 第二部 グループ別実習
▽期日 9月～平成30年2

月。時間・回数などはグループごとに決定。
▽内容 「かがやき塾」講座の企画・運営など。

■対象 講座の企画・運営に興味があり、受講後に宇都宮市民大学や各(画)で、1年以上活動できる人。

■定員 抽選16人。

■申込 6月16日(必着)

までに、直接または送付。電話・ファクス・Eメール(住所・氏名・ふりがな・電話番号・年齢を明記)で、〒320-0806 中央1丁目1-13、人材かがやきセンター(中央通り4階) ☎(632) 6332、FAX(632) 6336、✉u4606@city.utsunomiya.jp

催し

「最近の若者は」という前に 先読み困難社会に生きる若者とわたしたち

▽日時 7月12・19日(水)午前10時～正午。全2回。
▽会場 人材かがやきセンター。

▽内容 中野謙作さん(県若年者支援機構理事長)、藤田孝典さん(聖学院大学客員准教授)による、ワーキングプアや非正規雇用など、さまざまな困難の中で生きる若者の実態とその支援策、若者の貧困が社会全

a.tochigi.jpへ。

ヤングセミナー夏期

▽開講曜日・セミナー名・期日など 下の表の通り
▽会場 青少年活動センター
▽対象 市内に在住か通勤通学している高校生以上35歳未満の人
▽申込 6月6日午後7時から、費用を添えて直接窓口へ。定員に満たない講座は翌日から40歳未満の人でも申し込み可
▽その他 内容など、詳しくは、青少年活動センター(トライ東) ☎ http://www.tochigiymca.org/try_east/ をご覧ください。

☎青少年活動センター ☎(663) 3155

セミナー名	日時	定員・費用
①大人のための油絵教室	7月23・30日、8月6日。午前10時～正午。全3回	10人 3,500円
②テニス入門	7月19日～8月30日の水曜日、午後7時～8時30分。全6回	10人 2,500円
③けんちゃん先生とおでかけしたくなる台湾語	6月14日～7月26日の水曜日、午後7時～8時30分。全6回	12人 1,500円
④幸せの種 スピリチュアル入門	6月24日、7月1・9日。午後1時～2時30分。全3回	12人 1,500円
⑤世界3カ国の料理を作ってみよう	7月9・14日、8月5日。全3回 時間はお問い合わせください	16人 3,800円

体に与える影響などについて学ぶ講座。

▽対象 市内に在住か通勤している50歳以上の人。

▽定員 抽選40人。

▽申込 6月30日(必着)

までに、直接または電話・送付・ファクス・Eメール(講座名・郵便番号・住所・氏名・ふりがな・電話番号・年齢)で、〒320-0806 中央1丁目1-13、人材かがやきセンター ☎(632) 6332、FAX(632) 6336、✉u4606@city.utsunomiya.tochigi.jpへ。

さん・あび ふれあいまつり

▽日時 7月2日(日)午前10時～午後3時。
▽会場 サン・アビリティーズ(屋根板町)。

▽内容 地域と施設利用者の発表交流会、野菜・軽食・雑貨などの模擬店など。

☎サン・アビリティーズ ☎(656) 1458

お出掛けください 議場ジャズコンサート

6月定例会開会日に、議場でジャズコンサートを開

催します。コンサート終了後には、会議の傍聴ができます。

▽日時 6月9日(金)午前9時20分～9時45分。議会開会は午前10時。

▽会場 市議会議場(市役所議会議棟6階)。

▽出演 内田晃一さん(ピブラフォン)、野中英士さん(ベース)、高山恵子さん(ボーカル)。

▽定員 先着120人。

▽その他 満席の場合は立ち見になることもあります。
☎議会議務局政策調査課 ☎(632) 2611

健康を応援 スポーツ健康体力相談

▽日時 7月5・12・19日、午後1時30分～3時。

▽会場 ブレックスアリーナ宇都宮(市体育館・元今泉5丁目)。

▽内容 目的・体力に合ったトレーニングメニューの提供。

▽定員 各先着12人。

▽費用 500円(受講料)。

▽申込 6月5日午前9時から、電話で、市スポーツ振興財団 ☎(663) 1611へ。

◎宮ふれあいステーションジャズ ▽日時 6月18日(日) 午後2時～2時30分と午後3時～3時30分の2回
▽会場 JR 宇都宮駅 2階改札前
▽出演者 クラリナーノ! ☎うつのみやジャズのまち委員会(文化課内) ☎(632)2767

催し

宇都宮シティガイドの街中ツアー

1 大谷奇岩群と露天掘りを歩く5.6キロメートル

▽日時 6月9日(金)午前9時45分～午後0時30分。雨天中止。

▽コース 市営大谷駐車場(集合)～大谷元観音～磐石荘～冠木門～越路岩～材木岩～露天掘り跡～ホテル山～兜岩～弁慶の断割岩～亀岩～鶴岩～らくだ岩～景観公園～山ノ神～市営駐車場(解散)。

2 江戸時代宇都宮 城下街を歩く5.5キロメートル

▽日時 6月12日(月)午前9時45分～午後0時30分。雨天中止。

▽コース 宇都宮城址公園(集合)～下蓮池跡～中河原門跡～今小路門跡～三日月堀跡～大手門跡～本陣～材木町木戸跡～歌橋番所跡～松が峰門跡～宇都宮城址公園(解散)。

■定員 各先着15人。

■費用 500円(参加費)。

■申込 6月5日から、電

話で、うつのみやシティガイド協会 ☎090(5411)8667へ。

6 観光交流課 ☎(632)243

うつのみや妖精ミュージアム10周年記念

うつのみや狂言の会

▽日時 7月7日(金)午後6時開場。午後6時30分開演。

▽会場 県総合文化センター(本町)。

▽費用 S席指定席1150円、A席自由席1130円、大学生・高校生11500円、小中学生500円(観覧料)。

▽その他 チケット取扱所は、うつのみや妖精ミュージアムショップ、プレイガイド、チケットぴあ。詳しくは、狂言和泉流宗家 ☎090(3432)2856へ。

問 文化課 ☎(632)2767

ビブリオバトルの輪を広げよう 谷口忠大先生のビブリオバトル全国行脚

▽日時 7月22日(土)午後1時30分～4時。

▽会場 南図書館(雀宮町)。

▽内容 谷口忠大さん(ビブリオバトル発案者)による講演会、「実際にやってみよう」と題したワークショップなど。

▽対象 中学生以上。

▽定員 先着120人。

▽申込 6月9日午前9時30分から、電話で、南図書館 ☎(653)7609へ。

家族で大好きな本を紹介してみませんか 家族deビブリオバトル

▽日時 8月27日(日)午後2時～3時。7月17日(月)祝 午後2時から説明会と予行演習あり。

▽会場 河内図書館(中岡本町)。

▽対象 小学生1人とその家族1人の2人組。

▽内容 家族が同じ1冊の本について、出会ったエピソード、同じ本を一緒に読む楽しさ、面白さなどを紹介する。発表時間は5分。

▽定員 先着5組。

▽申込 6月23日午前9時30分から、直接または電話で、河内図書館 ☎(673)6782へ。

生涯学習センターで各種催し

講座名	日時・会場	対象・定員・費用	申込
1 中央(運) 金曜まなび塾	7月7・21日、8月4・25日、9月8・22日、10月6・20日、11月10・24日、12月8日。午前10時～正午。全11回。9月22日のみ午前9時～午後4時30分・館外学習	市内に在住か通勤している成人 抽選70人	6月9日(消印有効)までに、直接またははがき・Eメール(必要事項※を明記)で、〒320-0806 中央1丁目1-13、中央(運) ☎(632)6331 ☒ u47090100@city.utsunomiya.tochigi.jp へ
2 上河内(運) ライフアップセミナー in かみかわち	7月12・26日、8月9・23日、9月6・20日、10月11・25日。午後1時30分～3時。全8回。10月11日は館外研修	市内に在住か通勤している成人 抽選50人	6月12日(必着)までに、直接またははがき(必要事項※を明記)で、〒321-0414 中里町181-3、上河内(運) ☎(674)3131 へ
3 上河内(運) パソコン講座「ワードで文章作り、デジカメ活用」	7月7・14・21日、午後1時30分～3時30分。全3回	市内に在住か通勤していて、パソコンを持参できる成人 抽選40人	
4 河内(運) (中岡本町) 市民運営講座(前期) [昭和黄金期の名作映画でたどる家族の絆]	7月13日、8月10日、9月14日。午前9時30分～正午。全3回	市内に在住か通勤している成人 先着50人	4 6月13日 5 6月20日から、直接または電話で、河内(運) ☎(671)3201 へ
5 河内(運) かがやくセミナー	7月27日、9月28日、10月26日、11月30日、平成30年1月25日。午前10時～正午。全5回。10月26日のみ午前9時～午後4時30分・館外学習	市内に在住か通勤している成人 先着70人 実費負担あり	

※講座名・郵便番号・住所・氏名・ふりがな・年齢・性別・電話番号

◎応急手当講習会 ▽日時・会場 7月9日(日)＝東消防署(中今泉5丁目)、8月13日(日)＝中央消防署(大曾2丁目)、9月10日(日)＝西消防署(鶴田2丁目)。午前9時～正午▽内容 心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)使用法などの普通救命講習。再講習可。テキストは市(HP)で確認可▽定員 各先着30人▽申込 開催日3カ月前から、電話で、各会場へ。☎東消防署 ☎(663)0119、中央消防署 ☎(625)3453、西消防署 ☎(647)0119

本文中に記載がないものは、原則として、対象外となる。費用は無料。申込不要(定員の記載があり申込の記載がないものも、当日、直接会場へ)。HPはホームページ、☒はEメールアドレス、☎は電話、☒は地域コミュニティセンター、☒は市民活動センター、☒は地区市民センター、☒は出張所、☒は生涯学習センター、☒はうつのみや表参道スクエア、☒は市民活動センター

市民俳歌柳壇

俳壇 星田一草 選

●選評 農道をどかどかと土を落とすしながら進む耕運機。重そうな春の土。いかにも豊穡な土である。いよいよ田植えの準備が始まったのだ。何台かの乗用車の前を草々と進む耕運機や田植機を連想する。貴祿さえ感じる。田園風景である。肥沃な大地に豊作を期待する。

畦焼きのあと吹く風のうすみどり
氷室町 湯沢 久仁

揚雲雀まつすぐにただ真つ直ぐに
さつき3丁目 和田 悦子

●下岡本町 荒川 玲子

何処へと川面に浮かぶ花筏
下河原1丁目 福田千代美

薫風やトテ馬車やさし蹄音
立伏町 大樹龍五郎

柳壇 荒井宗明 選

●選評 お孫さんは幼稚園だろうか。お手伝いしたい年頃なのだろう。本当は、邪魔なのだが、その邪魔が嬉しい。「濡れないようにね」「だじょうぶ」。見れば、エプロンのひもが縦結び。お手伝いがしたくて結んだ、縦結び。私はぎゅうつと抱いた。ということで縦結びの言葉が他を圧倒した。

道草を覚えて帰るランドセル
茂原2丁目 野口 久弥

日の長さまだ帰らない子が一人
鶴田町 御牧 秀世

●鶴田町 鈴木芙美子

還暦のまだ振り返ることばかり
池上町 堂前登喜子

騒ぐだけ騒ぎ学園宙に浮く
上御田町 二木 捷

歌壇 安野登美子 選

●選評 桜の咲くころ急に冷えてくる花冷え。「雨音もなし」と桜をいたわるように降る雨。雨のみでなく作者の気持ちも、と読む。「若草色に大地の芽吹き」。春の雨に潤う若草色のみずみずしさ、万物を育む大地の芽吹きは作者の胸元を染め上げたであろう。「花冷え」という言葉のもつ響きの醸す自然の中に、「心身をとっぴりと落ませている」。

強風をもちろともせずに。ペダル踏む
制服姿凛々しくもあり
細谷町 平野フミ子

玄関に帰るはずない妻の靴
一人暮らしの十七年忌
江曾島町 長谷川 昇

●西の宮2丁目 篠崎 一郎

麦青む明るき春の長閑さに
光となりて雲雀さへづる
下岡本町 高尾 信尚

咲き満ちて舞を見するや紅桜
ありなしの風にひらひらひらと
末広2丁目 福田ミチイ

クイズコーナーの答え

表紙裏(目次)で出題したクイズの答えを公表するよ!



問題1の答え 2 環境学習センター



環境学習センター(茂原町)は、愛称「環境未来館」とも呼ばれていて、「クリーンパーク茂原」というごみ処理施設の中にあるんだ。このセンターは、さまざまな環境問題について、正しい理解を深め、実践するための施設なんだよ。子どもから大人まで誰でも参加できるよ、自然体験・もったいない講座や、映画会などが開かれているので、チェックしてみてね(環境学習センターの講座について、詳しくは27ページを見てね)。

問題2の答え 4 マイナス50度

宇都宮の中央卸売市場は、昭和50年6月に全日本で43番目の中央卸売市場として、当時の農林水産大臣から開設認可を受けて業務を始めたんだよ。生産者の皆さんが作ってくれた食べ物が、私たちの元に安定して届くのは、中央卸売市場のおかげでもあるんだ。毎月第2土曜日のうんめ〜べ朝市や7〜9月の見学会のときは、私たちも中央卸売市場の中に入ることができるんだよ(中央卸売市場の催しについて、詳しくは30ページを見てね)。



●俳歌柳壇 応募方法 1人に付き俳句3句、短歌3首、川柳3句以内。対象は市内在住の人で、未発表作品に限ります。はがきに、作品(漢字にはふりがなも付けて)・住所・氏名(ふりがな)・応募する壇名を書き、毎月20日(消印有効)までに、〒320-8540市役所広報聴課へ。俳句・短歌・川柳の併記は不可。市内に在住か通学している小・中学生からも応募をお待ちしています。☎広報聴課☎(632)2028